

Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.9
2018. 2. 13 発行



私立入試の次は公立前期!

すでに私立高校入試の合格発表が始まっています。推薦や専願で合格した人は「よーしっ!」、併願合格の人も「ホッ!」だと思いますが、公立前期選抜を受験する人はまだまだ浮かれてはいけません! さらに、公立中期選抜が第一志望の人はなおさらモチベーションを維持しておかねばなりませんよ。なお、中期選抜は、前期発表後の22日の志願状況を見て、志望先変更もできるので、いくつかのパターンも考えておくのがベストです。(26日には清書願書が完成です。)

私立高校入試結果発表について

- ①合格したのは、どのコースか確認を!
第2希望コース合格もあり、また得点によっては、「特待生合格」などもあります。
- ②手続き期限の確認をしよう!
推薦・専願の人は期限が間近です。
併願の人は、公立中期発表の後ですが確認をしておきましょう。
- ③残念だった場合は、大至急に相談を!
特に私立1.5次希望は、すぐに出願をしなければ、間に合いません。

このように、入試はまだまだ続いていくのです。

まだ多くの仲間がプレッシャーを感じながら、勉強に集中していかなばなりません。

私立で進路が決まった人たちが、その雰囲気をこわしたり、ましてや邪魔したりする行為があっては困ります。授業もまだまだ続きます。

仲間をサポートする為に、自分に何ができるのか?を考えて行動しましょう。それが、本当のクラス・学年の仲間への友情・応援だと思います。

また「合格したから遊びまくるぞ!」などと考えているあなた、高校は義務教育ではありません。テスト結果が悪ければ、単位が取れなくて進級もできません。今の学力をキープしておかねば高校生活は暗～いものになってしまいますよ。

誰にも強制されない、勉強をしてみませんか?

『母の高校入試』

夜、母と話をしていました。母は、静かな声で話しました。
何の話かという、入試のことなのです。母は、高校入試に失敗したそうです。
合格発表があった日、一歩も家から出られなくて、泣いていたそうです。
だから、世間話などで、あの子は入ったとか、この子は落ちたとか、そんなことは一切しません。今になってみると、あのときのことが、ひどく役に立ったと言っていました。心の優しさの大切さ、いろいろな人の気持ちや立場、それがわかることの大切さをその体験から学んだそうです。不合格を冷たい目で見ない母を僕は尊敬します。

今夜、母が一層好きになりました。

母を前より尊敬する気になりました。



